

省エネライフスタイルで冬の節電を

冬は暖房等で電力需要が高まり、夏に引き続き、今冬も企業や家庭に節電が求められています。

私たち一人ひとりが節電にとどまらず、ライフスタイルを省エネルギー型へと転換していけば、持続可能な社会を築く大きな力にもなります。家庭では少しの工夫でできる節電が無理なく取り組めます。この冬も節電ライフに心がけましょう。

節電のポイント

冬の家庭での電気使用ピークは、朝と夜にかけて、現れる傾向があります。その中でも、家庭での使用は夕方以降（18時～21時）にかけての時間帯がピークとなりますので、この時間帯での節電に協力をお願いします。

冬の夕方は、暖房機器や照明などの消費電力の比率が高くなっています。これらの機器を中心に、効果的な節電対策に取り組みましょう。

少しの工夫で節電ライフ

- ◎「プラス1・マイナス1」運動（重ね着をもつ1枚＋暖房の設定温度1℃低く／室温20℃を心がけましょう）
- ◎保温下着などを活用し体から熱を逃がさないようにしましょう。
- ◎窓には厚手のカーテンを掛けるなど、部屋の暖気を逃がさないようにしましょう。
- ◎不要な照明はこまめに消しましょう。
- ◎テレビは省エネモードに、リモコンで電源を切らずに、本体の主電源を切りましょう。
- ◎冷蔵庫の温度設定を「弱」にしましょう。

★注意してください

- ・ガスや石油ストーブ等を使用される際は、換気や火の始末に十分ご注意ください。
- ・かぜをひいたり、体調を崩さないよう、健康上無理の無い範囲での取り組みをお願いします。

◆問い合わせ先

住民課 生活環境交通担当
☎ 6578

寄付をいただきました

このたび、日野町グラウンドゴルフ協会（久野善次会長）から町に寄付をいただきました。この寄付は、日野町グラウンドゴルフ協会が主催する各種大会でホールインワンを達成した際の募金を積み立てられたものです。

11月12日（水）、高齢者福祉に役立ててほしいと役員3名が来庁されました。

町の介護予防事業に活用させていただきます。

ありがとうございました。



▲役員の方から町長に寄付金を手渡されました

まつむら 松村みつさん 100歳おめでとうございます

11月10日、中在寺にお住まいの松村みつさんが100歳のお誕生日を迎えられました。同月の13日に町長をはじめ、関係者がお祝いに伺いました。

松村さんは、若いころは織物の仕事をされ、結婚後は農作業をして過ごされていました。昔は牛を操り農作業をされたり、数年前まで草刈機で草刈りをされるなど、とてもお元気に農作業に取り組んでおられたそうです。

ジグソーパズルやクロスワードが得意とのこと、とても器用な一面をお持ちです。

松村さん、100歳おめでとうございます。お体を大切に、いつまでもお元気でいてください。



1月26日は「文化財防火デー」です

「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に、法隆寺金堂で火災が発生し、国宝の十二面壁画が焼損したことから昭和30年に制定されました。

近年の文化財の出火原因の多くは放火によるものです。

日野町内には多くの文化財がありますが、それらは町民全体の財産であり、これらを火災や災害から守るためには、住民一人ひとりの日ごろの心配りが大切です。先人達から受け継いできている貴重な文化財を後世に引き継いでいくことは、私たちの責務でもあるのです。



◆問い合わせ先 教育委員会事務局 生涯学習課 ☎ 6566